

01

お客様紹介

株式会社オーレック様

オーレック様は創業以来六十余年にわたって農業機械を作り続けてこられました。これまで日本全国へ足を運び数え切れない程の田んぼや畑をつぶさに見てきました。その中で収穫量や流通の問題でほとんど出回っていない健康野菜、限られた地域で長い間美容に用いら



れてきた果実や花々に出会い、それらを活かした商品を開発しお客様へ届けたいと考え出来上がったのが洗顔石鹸【はたけの恵】です。詳細はWEB「はたけの恵」で検索下さい。
<http://hatake-m.com/> 〈担当 小林〉



02

包材紹介

ベリーシュリンク

今回、出来たてホヤホヤの商品をご紹介します。商品は、ベリーシュリンクという、シュリンクフィルムです。現状のフィルムと何が違うのか？現状、半折タイプのみですが、フィルムの流れ方向に無数の穴がエンドレスに空いており、製品を購入されたお客様が破りやすい、というちょっとした気遣いから生まれた製品です。収縮する際、穴が空かないのか？ゴミが、製品に混入しないのか？など、ご心配もあると思いますが、サンプルも準備出来ます。その際、弊社営業担当に一声お掛け下さい。 〈担当 梶〉



03

東京なう。

東京の面白い「商品」や「こと」を紹介中。

「はせがわ酒店 @東京駅GranSta店」 〈担当 水口〉

今回ご紹介するのは東京駅の地下にある東京駅エキナカの「GranSta」にある「はせがわ酒店」です。パッと見た感じ、お土産用のお酒を販売しているお店なのかなと思ってしまうのですが、お店に繋がっている形で隣にはなんとオシャレなカウンターバーがあるではありませんか！どうやら、販売しているお酒をそのままカウンターで飲むことが可能とのことで、この写真を撮った平日の夕方は今から出張から帰ろうとしているような方で満席でした。お店で販売している商品もビジネスのお供やお土産としてぴったりな品揃え。お酒以外の食材やグッズのおもしろさ、場所柄、仕事帰りの一杯を手軽に楽しめるカウンターの存在など非常に面白いお店です。お酒好きの方には元気を与えてくれそうなお店でした。出張帰りには立ち寄られるのも良いかも。飲み過ぎにはご注意を……



04

お客様紹介

株式会社ティオテクノ様

嘔吐物凝固剤「Tiオカタメルテ・ポイ」ご紹介

佐賀県小城市にある(株)ティオテクノ様では、今回新商品として、嘔吐物などを瞬時に固めて処理できる凝固剤「Tiオカタメルテ・ポイ」を発売されました。

この商品は、抗菌・消臭作用を持つ光触媒剤が配合されており、衛生面にも配慮されているほか、ノロウイルスやインフルエンザなどの感染拡大抑止が期待される商品です。



携帯用のコンパクト小袋タイプで、いつでも持ち運びできる手軽さが特徴。

株式会社を代理店として販売させて頂いております。また、この商品を販売して頂ける販売代理店も募集しております。今ならお問い合わせ頂いたお客様に、**もれなくお試用サンプルを1袋プレゼント致します。**詳しくは担当営業までお問い合わせ下さい。 〈担当 廣瀬〉



05

商品表示の知識

アレルギー表示と食品表示法



知っている
ようで
曖昧な表示

～アレルギー表示の表記の仕方～
アレルギーの表記の仕方に関して、「個別表示」と「一括表示」、2種類あります。
【個別表示】個々の原材料の直後に括弧書き。例：しょうゆ（小麦を含む）
【一括表示】原材料を全て表記した後に括弧書き。例：（原材料の一部に小麦を含む）
〈！注意点！〉個別表示と一括表示を組み合わせる事は出来ません。

人によっては、かゆみ、じんましん、嘔吐等の主な症状以外に重篤な症状を引き起こす場合もあります。消費者にとって原因食品を避ける事は生命を守る事になりますので、食品中のアレルギー情報を知る事は最も優先されることといえます。消費者に正確で解りやすい情報を提供する為、上記の様に表記方法が義務付けられています。

～食品表示法について～
食品表示制度の基盤となる食品表示法案が、6月21日参議院本会議で可決、成立しました。この日から30日以内に公布され公布日から2年以内で施行となります。新案は、JAS法、食衛法等複数にまたがりバラバラだった食品表示部分の一つにしたものです。表示基準や用語が整理され、消費者、事業者双方にとってわかりやすい表示になる事が期待されます。 〈担当 米倉〉

06

商品紹介

水溶性フィルムタック

水に溶ける「水溶性フィルムタック(シール)」のご紹介

今回ご紹介する「水溶性フィルムタック(シール)」は、水溶性フィルムと水溶性粘着剤を組み合わせ、特別な薬品や装置類を使用することなく、水で容易に



洗い流すことができます。水に溶ける特長を生かし、表示シール・管理ラベル、水溶性テープ、水に濡れたことを示す検知ラベルなど幅広い用途展開が期待されます。

〈担当 廣瀬〉